

行政改革の4つの方針・重点目標・推進項目

行政改革の4つの方針ごとに重点目標（11項目）と推進項目（36項目）を設定し、行政改革に取り組んでいくこととしています。

方針1

スリムで質の高い行政運営システムの構築

I 事務事業の見直し

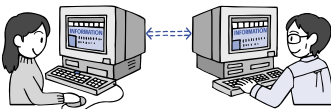
- ①行政評価（※2）システムの導入
- ②事務事業の再編・整理、廃止・統合
- ③事務事業の簡素・効率化

II 民間委託等の推進

- ①民間委託等の総合的な指針・計画の策定
- ②指定管理者制度（※3）の検討・導入
- ③PFI（※4）事業の導入検討
- ④業務委託の推進

III 電子市役所の推進

- ①行政手続のオンライン化の推進
- ②電子システム導入による業務改革



方針2

自立性が発揮できる行政体制の確立

I 住民ニーズへの迅速かつ確かな対応を可能とする組織

- ①政策・施策に対応した組織の編成
- ②フラットな組織編制の推進
- ③組織内権限移譲の推進

II 定員管理および給与の適正化

- ①定員管理の適正化
- ②附属機関等の見直し
- ③公共施設のあり方について検討
- ④給与の適正化
- ⑤福利厚生事業の見直し

III 分権型社会にふさわしい人材の育成

- ①人材育成に関する基本方針の策定
- ②人的資源の有効活用
- ③能力・実績を重視した人事評価システムの構築



方針3

地域との協働によるまちづくりの推進

I 地域協働の推進

- ①公共的サービスの提供を行う活動主体への支援
- ②活動主体を支援・調整する中間支援団体の育成
- ③活動主体との連携・協力

II 公正の確保と透明性の向上

- ①パブリック・コメント（※5）制度の導入
- ②情報公開の推進
- ③広報活動の充実
- ④個人情報保護の徹底



方針4

分権型社会に対応した財政運営の推進

I 経費の節減合理化等財政の健全化

- ①財政健全化のための計画の策定
- ②バランスシート（※6）の導入
- ③行政コスト計算書の作成
- ④市税の徴収率向上の推進
- ⑤使用料・手数料等の受益者負担金の適正化の推進
- ⑥市有地の有効活用

II 補助金等の整理適正化

- ①団体等に対する補助金の整理合理化
- ②補助金等の廃止・縮減

III 公共工事のコスト構造の改革

- ①公共工事のコスト縮減



用語説明

※1 ニュー・パブリック・マネジメント：1980年代半ば以降、イギリスなどで広がった行政運営理論で、企業の経営理念・手法・成功事例などを行政の現場に適用して、効率化・活性化を図るもの。

※2 行政評価：行政活動を「住民にとっての効果は何か」「行政活動は費用に見合うだけの効果をあげているか」といった観点から客観的に見直し、より効果的な行政運営に改善していく取り組み。

※3 指定管理者制度：民間の能力を活用することによって、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応し、住民サービスの向上や経費の節減を図るため、公の施設の管理を市が指定する法人やその他の団体が行う制度。

※4 PFI：公共施設などの設計・建設・維持管理・運営に民間の資金とノウハウを活用し、効率的で効果的な公共サービスの提供を図る方法。

※5 パブリック・コメント：重要な計画や条例などを制定する際に、原案の段階で市民に公表して意見を求め、提出された意見に基づき原案を修正する制度。

※6 バランスシート：民間企業等で使用されている複式簿記の手法を取り入れた貸借対照表のこと。